

会議録

会議名	秩父市ドローン社会実装コンソーシアム 物流部会
日時	2024年10月7日(月) 14:45~15:45
場所	オンライン
出席者	物流部会参加者 ※別添参照
概要	
<p>【秩父市ドローン社会実装コンソーシアム 物流部会】</p> <p>1. 開会</p> <p>2. 部長挨拶</p> <p>3. 設立意義について:秩父市 先端技術推進課 笠井課長 本コンソーシアムは空撮・物流・点検の3部会で構成している。 国の方も今年度実装というところ。ソサゴの最終年度と先行地域の選出が被った。 秩父市で成功体験を作り、全国に横展開する事を目標に、本気で取り組む。 先日北海道のドローンサミットで出展、講演をしてきた。期待されていることを実感した。自覚と責任を再認識。本気で実装するということに向けて知恵を出し合って、前に進めていきたい。</p> <p>4. 議事 (進行→ちちぶ結いまち 深田様) 深田様にお願いする経緯:今年の3月13日に「先端技術等を活用した産業の活性化による地域振興に関する連携協定」協定を結んだ。10月1日からコンソーシアム運営に関する委託締結。</p> <p>物流部会主査:KDDI スマートドローン:森嶋部長</p> <p>(1) 森嶋様より挨拶 ドローン専門の会社 au のデータ通信のノウハウを持っている。ドローン専門の事業会社として、目視外でドローンを飛行させることについての強みを生かしていきたい</p> <p>(2) 部会の概要・進め方:深田様 部会の位置づけ:コンソーシアム内でより具体的な話をする場。 部会で議論する内容:ハード・ソフト・サービスの3軸で、シーズ提案や事例紹介をもとに、実装計画の立案。</p> <p>(3) 物流に関する地元ニーズ:深田様 埼玉県最大の面積を占めている。トラックの走る距離が長いので物流効率の悪化が課題。 秩父は4つの地域に分類される。大滝、吉田、荒川、秩父地域。20年間の人口減少率が著しい。 一部の物流事業者では時間指定出来ない、再配達も不可。新聞のエリア外の場所もある。</p> <p>秩父市 笠井課長 平成大合併で合併したのが荒川・大滝・吉田地域である。 再配達不可能地域も存在する。物流については自治体の事業ではないが、市として事業者と連携して、物流を滞らせないしくみ構築をしたい。</p>	

秩父市 山田部長

人口は減っているが、観光客が増えている。大滝の三峰には年間60万人が訪れる。それによって渋滞が起きている。以上のことも考慮に入れて検討していきたい。

深田様

おむす便のサービスとドローンの連携や他地域への横展開を目標。

(4) 秩父市との取り組みについて:ゼンリン 上谷様

秩父市の中でソサ5事業を行っている。

概要:2020年度からの5か年事業。大滝地域での取り組み。共同配送、ドローン配送、遠隔医療の3つの軸で「秩父モデル」の構築、横展開を目指す。

共同配送の取り組みに至る課題

- ・2024年問題
- ・人口減少による荷量の減少
- ・地理的な問題 個人宅が点在、近くに小売店がない。

共同配送:おむす便

荷物を一箇所に集めて、地元の事業者がラストワンマイル配送を担って頂いている。

ヤマト運輸影森営業所に荷物を集約。そこにラストワンマイル事業者が取りに来て、配達。

配送管理の上での課題:管理システムが各社異なり、アナログで管理していた。

各社共通の管理システムを開発→端末で荷物を読み込むとリアルタイムで荷物のステータスを確認することが可能。請求業務にも活用している。

ドローン物流について

三峰ルートを構築中

災害の経験(中津川)1つの道が通れないと孤立の可能性が高まる。

三峯神社への渋滞で行楽シーズンは通常より4倍程度かかる。

配送体制を確立することがゴール。

飛行ルート:道の駅大滝温泉～三峯神社 距離は往復7キロ。

リモートパイロット:ネクストデリバリー

グランドパイロット:配置しない

補助員:栃ふさに協力してもらう。

(5) KDDI の事例紹介:KSD 森嶋様

ドローン×モバイル通信

遠隔で目視外飛行を支えるシステムを確立済み。

長野県伊那市 少子高齢化に伴う買い物困難者対策

・伊那市:少子高齢化に伴う買い物困難者対策(2020.8～)…ケーブルテレビのシステム活用

・秩父市:&プロジェクト(2023.1～)…中津川地区での土砂崩落 Starlink 活用

lnの実証…1対多運航のシステム

・レベル4飛行に向けた取り組み(東京都日野原村、つくば市…人流分析×飛行ルート選定)

(6) 質疑応答

e ロボ 板羽様

社会実装に向けての課題はキャリアさんとの連携が必須、機体メーカー、大手物流事業者との連携が必須。経済的な点で上手くいった際に実現が出来ると思う。地元の仕事はどう落としていく

か。地元企業として参画するメリットがまだ感じられていないのでは？

→共同配送の取り組みに関しては地元事業者にはラストワンマイルの配送を担って実際に届けてもらっている。地元事業者は住民と顔見知りであることが多い。知らない人が届ける事は抵抗がある人も多いと思う。また、事業者にしても地元の住民とのビジネス的な接点を持てる。ドローンについても地元事業者に担ってもらう想定。補助員として安全確認や機体のセッティング等をお願いする形。(ゼンリン 上谷様)

e ロボ 板羽様

ネクストデリバリーが秩父市に事務所を設置するわけではないのか。

→ネクストデリバリーは山梨からの遠隔運行。(深田様)

秩父市 笠井課長

地元事業者の観点は非常に重要と感じる。北海道のサミットでもそう感じた。

浜松では地域事業者がモノづくりに非常に強いという事実がある。

ドローン事業にコミットできる環境は整っていないのが本音だが、このコンソーシアムを皮切りに地元の体制を築きたい。

ドローン技術研究所(VCAD) 大川

ドローンメーカーには、地元密着した企業がないと、難しい。型式認証を取得が必要。エアトラックは、型式認証が取れている機体ではない。いずれ型式認証を取れる機体を作っていきたい。

(7) 今後のスケジュール: 深田様

次回の部会は11月中旬、シーズの提案と事務局作成の課題リストをベースに協議。

・部会における意見や提案を事務局に寄せて頂きたい。

・会員保有のソリューションや他地域での好事例があれば事務局までご連絡頂ければ次回の部会で発表していただく。

(8) 情報共有(ロボット航空宇宙フェスタ): 秩父市 司会

ロボット航空宇宙フェスタに秩父市ではなく、コンソーシアムで出展します。

日時: 11月29日~30日(28日に会場準備)

場所: 福島県 ビッグパレットふくしま

内容: コンソのブースを出してPR、物流ドローンの展示。事務局が説明員として参加予定。

ブース等についてご意見頂きたい。

コンソの皆様は社名、団体名、を掲載する予定。名前を出せない団体は別途ご連絡下さい。

復興の関係で行っているため、出展料は無料。航空宇宙フェスタだが、ドローン業界が多く集まる。29日は事業者向け。30日は一般開放。

また、コンソーシアムとして一緒に当日参加して下さる方も大歓迎です。

5. 閉会